



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だより No. 5
校長 伊藤 淳
令和 7 年 9 月 29 日

信用と信頼

校長 伊藤 淳

9月10日(水)～12日(金)の3日間、2年生の職場体験が実施され、33の事業所の皆さまにご協力いただきました。お忙しい中、職場体験を受け入れてくださりありがとうございました。

体験している生徒の様子を見に行くと、事業所の方々からは、

- 「素直に一生懸命取り組んでくれる」
- 「子どもの目線に合わせて話をしている」
- 「何かを伝えと、自然に『ありがとうございます』と返してくれる」

などの温かい言葉をいただきました。体験先で生徒たちに「頑張っ
てね」と声をかけると、いつも「ありがとうございます」と返ってきます。

また、事業所の方からしっかりと取り組んでいると褒められたことを伝えと、笑顔の姿がありました。2年生の素敵な姿をたくさん見ることができた3日間でした。保護者の皆さまも体験先を訪れてくださり、生徒たちの頑張る姿をご覧くださったと先生方から聞いています。ありがとうございました。

職場体験の翌週には、体験先で先生方が撮影をしてきた写真をスライドショーにまとめ、職員室前で上映しました。

スライドショーを見ながら体験を振り返る生徒たちの表情や笑顔から、充実した時間だったことが伝わってきました。短い3日間でしたが、生徒たちは社会の一員として働くことの意義や大切さをしっかりと感じ取ってくれたようです。

9月13日(土)に行われた熊野神社例大祭では、地域貢献プロジェクトチームのメンバーが模擬店のボランティアに参加しました。地域の方々に支えられながら、小学生や小さなお子さんに優しく接する姿や、言われたこと以上の行動を自ら考えて実行する姿が見られました。主体的に動く姿はとても頼もしく映りました。

お囃子に参加していた十中生のメンバーも輝いていて、お祭りに来ていた多くの方々から大きな拍手が送られていました。地域の方々に支えられながら、生徒たちが大きな力になっていることを実感しました。

『信用』は、過去の言動や実績から確かなものと信じて受け入れること。
『信頼』は、未来の行動を信じて頼りにすること。

授業はもちろん、部活動や校外での活動、休み時間など様々な場面で生徒たちの優しい関わりや一生懸命に取り組む姿に出会えます。今回の職場体験や模擬店ボランティアでの姿、卒業していった先輩たちや、3年生をはじめとする今の十中生の行動や周囲との関わりが『信用』となり、『信頼』される姿につながっているのだと感じます。

2学期も、十中生のたくさんの素敵な姿に出会えることを楽しみにしています。保護者の皆さまにもその姿をお伝えしていきたいと思います。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。



前期学校評価より

前期学校評価へのご協力ありがとうございました。各アンケート項目の数値については、HPに掲載していますので、ご覧ください。

○よい点

【生徒学校評価アンケートより】

1 学校生活全般と学校への満足度が高い

○生徒の 62.3%が「十中での生活は楽しい」と「そう思う」と回答しています。それに「だいたいそう思う」(31%)を合わせると、93.3%もの生徒が学校生活を楽しんでいることがわかります。

○教員との関係も良好で、「先生方との関係は良好」の項目で、「そう思う」(52.2%)または「だいたいそう思う」(44%)と回答した生徒は、合わせて 96.2%に達しています。

2 学校スローガンを意識した行動

○明るいあいさつ(87.3%)、きれいな学校(94.0%)、時間を守る(93.3%)の項目について、生徒の肯定的評価は高い数値を示しています。

3 生徒は学校活動に意欲的

○学校行事へ積極的に取り組んでおり、「そう思う」(70.6%)と「だいたいそう思う」(25%)を合わせると、95.6%の生徒が意欲的であると回答しました。

○学級活動や生徒会活動にも 92.1%の生徒が積極的に取り組んでいると回答しています。

○部活動に積極的に参加している生徒も多く、「そう思う」(65.2%)と「だいたいそう思う」(19.9%)を合わせると、92.5%に上ります。

4 その他

○「そう思う」の回答が一番高い数字となったのが質問21項目中16項目となっています。

【保護者学校評価アンケートより】

1 生徒の学校生活の充実度

○保護者の 98.5% が「お子さんは、十中での生活を楽しんでいると感じていますか」という質問に肯定的に回答しており、生徒が充実した学校生活を送っていると感じてくださっています。また、学校行事への意欲的な参加(95.4%)や部活動への積極的な参加(95.5%)についても肯定的な高い評価が得られています。

2 学校の教育環境と規律

○学校の規律指導や授業に関して、保護者の 95.4% が「学校は規律を守り、授業を受けるように指導している」と肯定的に評価しています。また、清潔な学校環境(92.5%)、明るいあいさつ(90.9%)など、学校生活の基本的な部分が良好に保たれている点も評価されています。

3 情報発信と教員・生徒の関係性

○生徒と教員の良好な関係性についても、90.9% の保護者が肯定的な見方を示しています。

また、学校からの情報発信は非常に高く評価されており、保護者の 95.5% が「学校は、学校の取組や様子がわかるように情報を積極的に発信している」と回答しています。

●課題

【生徒学校評価アンケートより】

1 授業への取組の改善

●「授業は落ち着いた雰囲気の中で行われている」と肯定的に評価した生徒は 59.2%でした。

- 約4割の生徒が授業の雰囲気改善の余地があると感じていることから、授業中の集中力や規律に課題がある可能性があります。

2 家庭学習についての支援

- 「家庭学習の習慣が身に付いている」と回答した生徒は、「そう思う」(27.8%)と「だいたいそう思う」(36.1%)を合わせても 63.9%にとどまっています。これは、他の設問の肯定的な回答率と比較して低い数値です。

3 進路や将来への意識、地域との関わりを高めていく取組

- 卒業後の進路や生き方について考えている生徒は、「そう思う」(36.7%)と「だいたいそう思う」(31.6%)を合わせると 68.3%となり、これも他の項目と比べて低い傾向が見られます。
- 地域の行事やボランティアへの関心も低く、「そう思う」(36.4%)と「だいたいそう思う」(34.5%)を合わせても 70.9%に留まっています。

【保護者学校評価アンケートより】

1 家庭学習の習慣化

- 「お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか」という質問に対し、肯定的な回答は 60.6% にとどまっており、保護者の約4割が家庭学習の習慣について課題を感じていることがわかります。

2 ICT 活用と授業改善

- ICT 機器の活用を含めた授業の工夫・改善に対する肯定的な評価は 75.7% であり、特に「そう思う」と回答した保護者は 21.2% と他の項目に比べて少ないことから、保護者の期待に応えるさらなる取り組みが求められます。

3 将来の生き方・職業観の育成

- 「将来の生き方を考えさせ、望ましい勤労観や職業観を育てる指導」に対する肯定的な評価も 74.2% と、他の項目に比べて低い水準にあります。

【課題の改善に向けて】

- 1 授業への取組の改善と授業改善
- 2 家庭学習についての支援
- 3 進路や将来への意識、地域との関わりを高めていく取組

【生徒の活躍】

吹奏楽部 金賞 第65回東京都中学生吹奏楽コンクール

東京都中学校テニス選手権大会出場選手 認定証 女子シングルス2年

【生徒会役員選挙】

9月17日(水)生徒会役員選挙が行われました。直前まで2学年が職場体験という中で、限られた時間での選挙公報活動でしたが、階段などに掲示したポスターや朝の選挙運で候補者の思いを十分に伝えることができました。当日は、府中市役所からお借りした投票箱へ投票し、一票の重みを実感することができました。



【学校公開週間のお知らせ】

- ・中間考査後から合唱祭に向けた練習期間となります。10月3日(金)～10月9日(木)は授業や学年ごとの合唱練習をご参観ください。また、日常の生徒の活動は「マチコミ」の「タイムライン」で配信しています。
- ・10月2日(木)から木曜日と金曜日、正門前の横断歩道でトヨタ モビリティ東京(株)U-Car 府中店の方がボランティアとして生徒の登校の見守りをしてくださることになりました。お子様の安全に配慮してまいります。